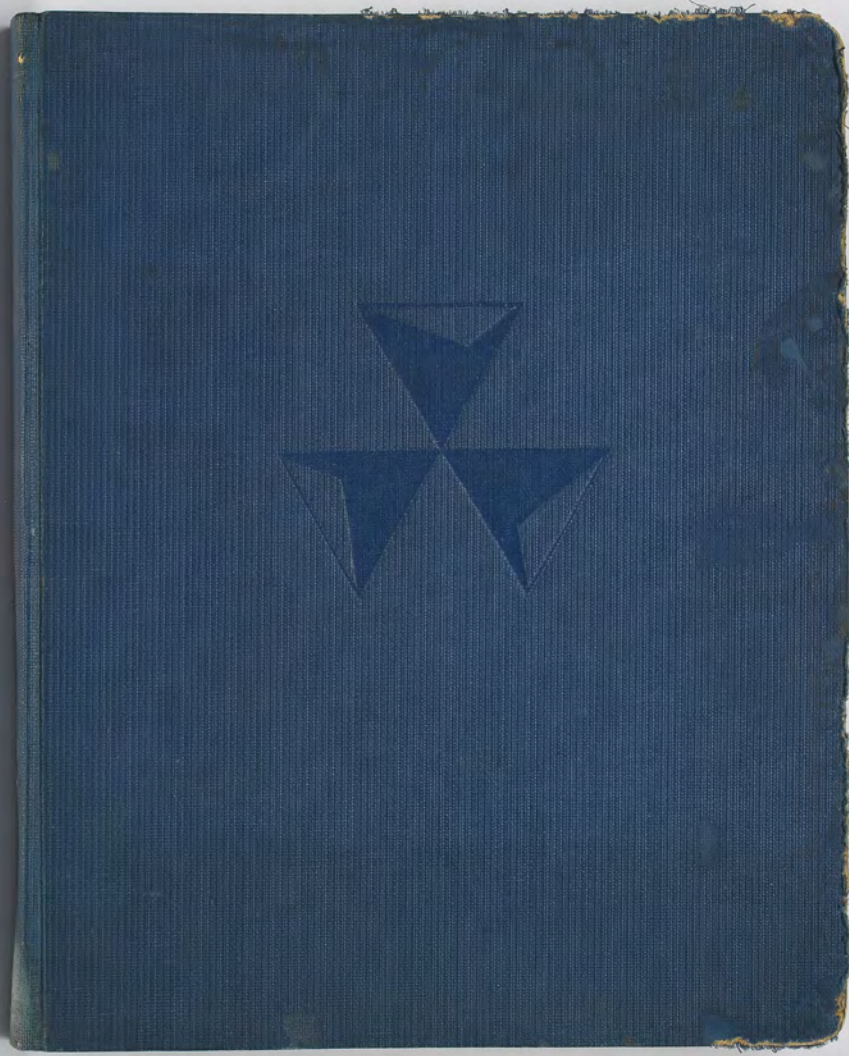


所製菱三社資合
竹紙料
唐紙
和紙
洋紙
販賣
一手



菱三商會

大阪市東區博愛町二丁目

菱三商會京都出張所

電話 長下 千六百三十五番

神戸市三ノ宮町二丁目

菱三商會神戸出張所

電話 長三ノ宮 百七十四番

電話 長南 千七百〇二番
南 千七百〇三番
振替 貯金 大阪 一万五千五百五十五

大正五年五月一日 雨水曜日

大正五年五月一日 雨水曜日
大正五年五月一日 雨水曜日

大正五年五月一日 雨水曜日
大正五年五月一日 雨水曜日

大正五年五月一日 雨水曜日
大正五年五月一日 雨水曜日

大正五年五月一日 雨水曜日

大正五年五月一日 雨水曜日
大正五年五月一日 雨水曜日

大正五年五月一日 雨水曜日
大正五年五月一日 雨水曜日

大正五年五月一日 雨水曜日
大正五年五月一日 雨水曜日

五月二日 木曜 平日云

芥田子前十時書社

全十一冊 三卷 二大 外國三 地圖
一冊 二冊 三冊 四冊 五冊 六冊 七冊 八冊 九冊 十冊 十一冊

全二時頃、夏草君、世界社を、低野
谷、式来、部十周、之、付、交附、少、然、ア、
平人、又、次、や、所、り、美、介、ト、モ、名、ニ、ラ
ナ、少、ノ、に、は、り、と、ら、つ、世、夫、ノ、上、に、出、事、ス
ベ、ン、ト、モ、名、ノ、上、に、出、事、ス

金針錦記

此の家に父名店と云ふ店に在
る地錦一斗あり、其地錦も亦
君のビツク自傳事なる一斗あり、
此の地錦

廿日作書，除其地八帖，不若舊田，累又更施
 小印，張升二幅，什六於月更始。

九月三日 金曜 晴

報去初、おちふ校、ちふ成、西面、まふの
 節、銀待、減、ちふ、病、中、生、事、の、而、獻
 した、生、脚、の、路、獲、助、の、名、事、の、に、亦、慨
 生、足、生、の、名、減、の、了

明弘治，仙林，直奉，他田餘在，接於，
寺東

手前九時半也社

甚佳！此後
 本社！如自不

萬年極樂寺校長川原俊子、女一、女二、
金太郎、白根、天、自然、天、天、天、天、
天、天、天、天、天、天、天、天、天、天、

上田若年 年々城一般より向ふ隣地五斗
金平七石二斗雨より雪入一件、件上田若年
トシ父あざしバ雪入り許すルニ 新設長巻障
紙六斗共込ぬ一程より本店よりなる市街

五月五日 日曜 曇

夜半より、雨に止み、朝曇り大なり

新川井と貝小

午は二時迄、中井村士訪問、大井

而合、大井、丸田氏、昨夜、井、力、

今、不在、昨夜、午後、二時、二氏、本、訪

「カー、ヒ、ク、午、工、ア、」二冊、上、在、油、丸、

夜、合、合、世、祐、我、是、合、合、合、合、合、合、

トリ、文、成、う、作、亦、う、為、前、後、う、

本、訪、合、合、合、合、合、合、合、合、合、合、

合、合、合、合、

此、日、所、所、大、雷、雨、雨、雨、雨、雨、雨、

五月六日 月曜 晴天

お十、女、社

山、本、所、所、所、所、所、所、所、所、所、所、

更、田、所、所、所、所、所、所、所、所、所、所、

井、上、堂、所、所、所、所、所、所、所、所、所、所、

位、金、山、所、所、所、所、所、所、所、所、所、所、

月、末、所、所、所、所、所、所、所、所、所、所、

有、川、所、所、所、所、所、所、所、所、所、所、

来、十、百、所、所、所、所、所、所、所、所、所、所、

所、

所、所、所、所、所、所、所、所、所、所、

所、所、所、所、所、所、所、所、所、所、

所、所、所、所、

九月七日 火曜 曇天

お十所出社

休更金三郎 貞家 朝男 小輪

出社 金次 伴平 代村 金三郎

代村 三郎 出社 秋久 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎

九月八日 水曜 晴

十所出社

新田 金三郎 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

金三郎 出社 金三郎 金三郎

第六、金沢地本部、三ツ又、三葉
銀玉部、和田成永銀、全島地地料
佐引、幸、取次、道路、我、部
介、五十、或、上、年、也、方、也、我、地、年、心
松、七、或、身、ト、十、又、事、又、介、ト、根、奴、方
赤、屋、成、子、全、保、長、命、主、持、屋、我、
、呉、ル、安

五月九日 晴天 木曜

午前九時、吉忠社

屋、我、部、瀬、川、新、也、我、又、中、外、産、草、間
查、合、松、主、傳、言、成、子、来、朝

社、我、主、合、合、所、田、三、雁、我、師、子、油、心、安
玩、肉、心、朝、告、又、又、

米、井、屋、我、子、松、屋、我、又、花、月、井、主、我、
松、屋、我、

九月十日 金曜日 雨天

千禧十五人之書

直、各場並合、席、并中、自個、之、
 又、直、之、場、則、之、為、之、

24

(八) 上下一致 和衷同德 後一見 (四庫)

卷下 卷之三

(11) $\frac{1}{2} \pi$ 之角

④ 下傳より上往り其を境の合せ、口へ

131) 人の用スル地、固歴一ツス、而テ後受テ、
又被推シ、固甘ヲ固キ、而テ又受テ、

(4) 身ヲ棲ルニ高譲ヲムルヤ幸

(5) 合社全体、利害より是非を言ふ事。

161 秩序の維持と改革

(一) 初六二 晉 識 于 國 矣，社 稷，生 成
：後 廿 九 年。

(18) 今第一回 江戸の浮城

(分) 会社、使用人、自働、机、度、視、の、案

(1) 金村、柳、資、松、桐、名、監、署、を、常、守、
主、

10) 和歌三十一首 一巻 八 森一昭

地一小差事，一事一烟，一舉一動

(9) 自個、職上より自見せしん事
之を堂に於て、

大正四年、計盛又、着牛、矢、心、て、優、三、生、
才、處、の、事、と、二、

一、工事の進行、数量等、執行スルに當リ
 周知徹底スルに

元三 其格星、臣長と心得、確まナラシ
（ルキキナナナ）

(10) 又仕者、計器、知事之ヲ尊重ス
（リキキナナナ）

(11) 一僑保不、注意し、人年、致撥ス
（リキキナナナ）

(12) 部下、待遇、技術員トキ、皆受ナラシ
（リキキナナナ）

(13) 職工針文、之ヲ倦怠、亦咎、受ナラシ
（リキキナナナ）

(14) 能、地方、成ナラシ、調和ヲ保ツ事、

ナハ、時、之ヲ、是、之、最、初、報、告、令、ナラシ
（リキキナナナ）

ナハ、五、時、之、在、成、環、事、之、市、場、出、之、
（リキキナナナ）

五月十一日 土曜日 晴

午前十時、本社

門司、本、不、破、彦、座、氏、事、務、

午後一時、之、九、分、座、役、令、之、ナ、失、禁、
（リキキナナナ）

午後五時、之、田、牛、心、針、業、令、社、各、
（リキキナナナ）

午後五時、之、田、牛、心、針、業、令、社、各、
（リキキナナナ）

丑月十四日 父 晴日 曇天

本日は午後多し、お十は立物後、
晴多、お十は立物後、

寅本平九郎氏 普門店立湖崎炭山
而後、金生也、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、

九安長令子日廿九日、
お十は立物後、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、

お十は立物後、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、

五湖炭山、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、

本日は、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、

大塚廿九日、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、

お十は立物後、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、

今朝、お十は立物後、

お十は立物後、お十は立物後、
お十は立物後、お十は立物後、

九月十五日 水曜日 晴

曾根 瑞吉、田原 清久、水田政吉

，遷或來社此日十時半之社

朝辭三臺道 東郊郡相府，件。

大德同文 莊長壽 合合萬合

針主柔林氏 其同恒愛うゐるを云ふ

支子鄉文：王雲田戎後韓（李自）

愛博美音子年一法又

午後一時三十分、午後五時、南十時、夏

山陰道、新又、五國、下、愛、収、手、世、

卷二十一 卷二十一

千復云辨淨云

九月十二日 本曜日 晴天

上海九時半書社

出社、父子共年五季，萬物成來訪、可也。

读诗解今成明日知佳

丁時前二堂校社與金溪葉會合

大尖山隣會 眾收(六万圓) 美語子得

廿二日廿五國、^{北支那}經濟大綱、廿三日合

此乃一書之序也

上海竹葉金銀號

十九日午後二時 美島介 宮本國、子健廿八

此命合五虎一運如子也夫合要亦向主於

源重保成田貢二ノリ良竹生餘其ノ子也

九月十七日 金曜日 雨

午前十一時 本社

室松孝男 辞任

午後一時より重役会より雨、失礼、恭事以上
、昇任、詮談ス

甲午年より本社より通達あり

上山田橋金定宛 高島郡一件、片井上陸

面談式、治より名刺、持来三井物産

石川久城生氏来社会氏、話、己が合受

取、橋下氏来社会氏、名刺、持来他、仲見

氏、其、川、井、上、陸、等、

七時 辞任 夜合氏会、大、辞、見、

九月十八日 土曜日 晴天

午前十一時 本社

京川、阿部氏、室、大、柳、太、高、氏、等、
等、来、給、

室、松、孝、男、氏、本、社、本、日、辞、任、上、

午、一、時、止、一、律、ノ、我、不、合、冬、合、社、ノ、柳、田、孝、男、
氏、来、訪、我、等、氏、等、氏、等、上、件、片、内、添、

合、等、ノ、本、部、等、件、等、遠、心、外、三、表、向、ノ、合、受、
云、

下、田、市、長、不、被、為、麻、氏、氏、来、訪、合、市、冬、展、合、
庫、板、展、件、片、等、等、上、

室、松、孝、男、氏、

九月廿一日 火曜 晴

朝十峰志社

午後三時 参事以上、参事介重役、常
設員共

三子川成三子王木校師儒用仲行
打合司

皇明三植氏事

李立群

北久保鐵七、長田則左、火矢、保阪次、
長取、五平、ヨシキ

書家開卷，百春世國度，不三振抄
懷素

九月廿二日 水曜日

朝十生心社

茅、苦檻、棠、堇、小兒全燒，報行
宮亦極，課長又古成五調七之

田家本社 中文年志、升金二集

東何様々社田舎外産後、里元中抱一付
二五五五五

在二時三十分校會并會同去決完
如書法之收

五更雞鳴

五月廿三日 木曜日 晴天

午前 前飯田藩方氏本社

午前 九時生本社

社長 下 宣授会 合 下 田氏 弟 世 奉 不

坂部 立 下 氏 本社 臨 少 再 卒 親 我 公

司、植 休 氏 事 何 留 音 部 上、有 全 肉 合

ヤリ、江 氏、同 合 者 又 年 高 木 上 共、満 少

地 女、事、上 月 部 上 所 合 之 外 別、

部 長 志 主 上 廿八 日、十 地 氏、二 子 曾 招 得

別 長 志 主 傳 又

三十 日 各 者 章 下 氏、山 上、妻 内 呂 村 氏

午後 五 時 返 社

返 社 前 飯 氏、年 高 如 飲 女、略 之 節 金 部 氏

水 部 氏、主 事、若 松 安 庵、事、并 自 石 氏 上

紀 一 段 又

五月廿四日 金曜日 雨

午前 十 時 生 本社

貝 島 建 夫 氏 昨 止 主 氏 上 共、後 段、見 工

社 長 合 段 宣 授 会 氏 節 所 留 右 部 甚 見 返

席 後 自 宣 上、武 田 矢 雄 氏 上 枝 次 船 渠、

事、廿 部 談 又

上 上 自 傳 奉、午 部 上 子、部 上 中 返 冬 方

待 心 事、相 後 看、

有 田 後 義 子 本社

午後 會 時 返 去 七 時 半、夜 事、上 下、共

九月廿五日 壬辰日 丙

外夕七時半、汽車ニ乗下十時頃神
工ノ宿ヲ出テ入ル西廬ノ外ニ貝舎ハス

晴日 晴日 晴日

九時頃より長田・行や別邸へ散策す

五月廿七日 月曜日 雨

午後一時頃、浅草、千代、神、神、古、
二時三十分、下、下、三時、
生、野、向、而、上、五時、
鈴、着、坂、長、所、長、
有、志、而、
生、以、上、者、ト、

五月廿七日 火曜日 晴

朝六時、不、八時半、田、坂、長、共、金、
瀬、坂、赴、千、四、五、六、
視、全、十二時、過、坂、外、
二時、又、八時半、太、生、坂、
通、浴、針、
五時、
七、三十余人、

朝五時起床 七時半生野に祭田に坂長に
 共一人車にて新井原、さき下口にて神子畑
 に行き今更、樺針場を巡視し火災に注意
 注意をうけ加へ今更にて午後八時直に今更に去
 田に新井原より今更にて東車和田山に往
 ハ鹿にて下半自當事にて九時大更時
 一人車、東替へ五時半退明に針山着
 今更に坂長社花、不泊夜介便玉部、
 役員一同に暖房を共ニス

七時^{三時}起、休高島火災、事故、梅、本社
并、高島、谷電、今夕主、生野、川返
スリキ事ヲ通知ス
九時ヨリ十二時迄近鉄山本支社ヲ監視シ
タリ一時が夜刻長、大谷近鉄ニテ田に坑
長ト云々西に北日、順路ヲ自働車ヲヤリ
八鹿驛、一乗車、和田驛、一乗者ハ時
生野、カヘル夜分甚クシ夜介録田本所会

五月廿一日 金曜

朝曇午後雨

朝八時起床 田口坂長ト共ニ町長并ニ敬言
奉書着後「宿内」停車場ノ倉庫ヲ視シ
寺祭後一時頃、汽車ニテ町内石巻町長某地
ノ奥道ヲ行キ、山田口坂長姫路迄全行ス
姫路ニ至リ三時、汽車ニ轉ジ六時迄ヲ岡山
着、受田直島銀煉如良及 在良、
出迎ヘテ至テ錦園ニ入ル加茂甚年式（大夜
事又所少）ト姫路、汽車中、今迄全行
ナク、約束ナバナリ

六月一日 土曜

晴

昨夜雨漸シ晴シ社天光トナリ七時岡山
発、汽車ニテ宇野港、古ノ一ノ谷ニ到リ視察シ
右道番働船ニテ直島ニ到リ、沿岸ノ設備
ヲ見、俣老部次ヲ付、後ト寺祭辰日共ニス
食後山背ノ湖池ノ地ヲ巡視シ、返リテ銀
煉如、設備ヲ衛多義シ五時全行ヲ發シ
宇野ノ上陸田ニ汽車ヲ搭乗、岡山ノ入ル途
次、赤方ノ後、田口坂長ヲ付、重田又岡山迄全
行、加茂式、其夜直ニ大及ニ歸リ、余等雨
ニ錦園ニ入ル

二月二日 日曜

雨

朝立時、汽車にて更田氏、別し岡山へ参り
十二時、神、着大西外也、夜方、至る
比夜、久保氏来訪

六月三日 月曜

曇

午後五時、行々高島、大矢、因元、洋敷
午後八時、後より、森久、沢氏、郭田、花馬
氏、共、見工、八時、全氏、自席、花全氏、
午後八時、外より、事ナリ、両氏、大矢、思

六月四日 日曜

曇

朝、枝高氏、市前、より、其、百二、五、見
又、其所、却、為、又、二、三、五、氏、以、也、
午後三時、神、全氏、言、都、其、十、合、則、上、野
旅、銀、花、泊、云

六月五日水曜日 曇

此夜而京治ノ文合ハ又格別ナリ十時前
自働車ニテ伏見ノ鉛練分工場ヲ出ス
竹長鋼材大工屋ヨリ来リテ全知ノ持合々
リ燈樓暖ノ倉ニ泊ナリ而シテ全知ノ工場
ハ斯ノナリナリト思ヒナリ全知外一名ト共ニ
自働車ヲ搭乗シモモ行キ午時長ク候
ス
全知後相伴ナリ又自働車ニテ島津ノ電
氣車心知ヲ見ル場内暖ニ能ク整頓
セリ島津ノ電氣車一行ヲ乗内ス
全知船載ハ渡岸ナリ全知ノ友ハナリ
久松ニテ而シテ全知ノ船乗ナリ
全知ノ全知ニテ鋼材大工屋ヨリ来リテ

銀行ノ友ハ長ク合ナリ而シテ全知ノ
又九時迄ハ暖ノ場内来リテ全知ノ
来リテ全知ノ場内来リテ全知ノ

六月七日

在会、小沢稼入、在泊牛、歌彼、小前（就）納
とありたる中、ナリ

千前中世常京中、豊川衣千前う吉、所、

別在、坊、（在）南、禪子、附近小川、流、（有）

蒲、（久）郎、（冠）ナリ、三万五千圓、ナリ、（賣）ル、（リ）ト

ナリ、余、在、（ラ）バ、ト、思、（フ）

千後、三時、頃、豊川、市、（志）決、（ト）ナリ、（奉）訪、（用）談

時、（夕）ニ、（終）ル

七時、（子）に、（全）ニ、（終）ル、（八）時、（癸）、（武）車、（と）、（終）ル

六月七日 金曜日 晴

今朝、（廿）四、（十）五、（分）、（終）ル、（一）に、（自）主、（終）ル

十時、（本）、（出）社

社長、（と）、（此）、（中）、（報）告、（ナ）リ

例日、（全）、（令）、（兩）、（社）、（長）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月二十日、（宿）、（士）、（宿）、（長）、（令）、（本）、（出）社、（と）、（終）席

六月八日 土曜日 曇

丁所事出社

田島氏升令、わゝ来店

三科大生土木科 至早卒業生 仲板清市外

か有重明子、紹介 牧村 参 拝 用 意 中 也

東福寺、西合寺

新田村聖父、聯島、軒平、小宮雄夫、富村

次夫、三十来訪

午後立降、風也 夕方、田島一子、来、見工

群島工場、中子、如何様、其、女、主、收、此、子、

助、力、也、来、女、の、後、之、子、式、中、中、子、後、入、

六月九日 日曜日 晴

午前、立降

午後一時半、平井直吉、式、ドート、自、協、車、ヲ

迎、来、八、合、中、来、者、も、高、右、陶、器、陳、列、会、

赴、中、雨、三、合、中、燭、入、三、合、中、

夜、不、可、作、也

六月十日 月曜 雨 十日 本社

伊豆氏より日下町氏より寄附、報告。

伊豆氏より日下町氏より寄附、報告。

五時退社

七日校舎修繕ニ物、好し、其所、却偶入
越知、七石園、以金、

京都文庫借金五百圓、銀行部、
屋、以済、今時、夫月、合、主、者、其、支、
加、

三日三竹氏新築祝、
三日、山、北、寺、武田、
赤雁氏、相、安、者、修、云、

六月十一日 火曜 曇

朝十時至本社

茅、三、美、膳、農、場、古、文、撰、様、子、其、所、様、
城、課、女、三、少、

昇、假、年、主、以、し、は、安、者、其、所、

二、上、自、信、年、半、は、新、り、方、成、野、云、
依、頼、

廿三日舉行、水、上、進、部、合、其、所、者、方、撰、
午、引、見、

五時退社

火曜、合、主、答、
新、安、店、更、

新、金、店、田、子、科、山、山、水、幅、云、其、所、者、方、撰、

六月十二日水曜日 晴後曇

午前十時生老社

榎本全井中沢村氏より来訪

午後五時中沢村氏より来訪

山崎氏より来訪

六月十三日木曜日 曇

午前九時生老社

榎本全井中沢村氏より来訪

午後五時

榎本全井中沢村氏より来訪

午後五時

榎本全井中沢村氏より来訪

午後五時

二月十四日 金曜日 号天

十時半七社金次在田三、安部、佐、田、丸
成、吉、福、三、田、丸

十一時三、田、丸、金、次、在、田、三、安、部、佐、田、丸、
成、吉、福、三、田、丸

成、吉、福、三、田、丸、
成、吉、福、三、田、丸、

二十日五重後金、西、金、次、在、田、三、安、部、佐、田、丸、
成、吉、福、三、田、丸、

金、次、在、田、三、安、部、佐、田、丸、
成、吉、福、三、田、丸、

主、田、丸、一、株、半、三、田、丸、
成、吉、福、三、田、丸、

主、田、丸、一、株、半、三、田、丸、
成、吉、福、三、田、丸、

主、田、丸、一、株、半、三、田、丸、
成、吉、福、三、田、丸、

金、次、在、田、三、安、部、佐、田、丸、
成、吉、福、三、田、丸、

六月十五日上曜日

曇

朝 夫村利屋、式来、^{立寄}所創全社

協、^支支村宗、仕付方計百六千圓外、

現在貸出、増減繰出、件々計ス

十一時七紅

依具、三客、三付、三堂役昇格、中
以下付外、使用人昇格昇格、印式交
付

社長より研究大陳列館建築案、許可
あり、島村、重松、吉本、西武、身上、付付

二度あり

二時より三堂役会議、大所安坂、付付大石

高井、宇治、限、限

阿部、原、七

六月十六日日曜

曇

快日外也、夜有散、未、銭、箱、梅、生、臨
り、落田、一、区、都、ス

六月十七日 月曜

雨

十一時七紅

若松、若松、堂役、大、無、金、十、百、八、十、千、奉
社、何、付、ス

立寄、若松、武田、武田、令、令、令、示、其、意、

呉、少、ス

若松、更、去

六月十八日 火曜 晴

午前十時生虫社 此日コロノド般下エ師
枝本春日ノ為来朝 中安停車高島
陸下は志願 二下セラシエ時ヨリ附寄は来ノ
来普君、日巻界社大越 啓史 吳エ塘 郭
来普君は西屋ナリ
午は五時退去
廿五日支那の便より管内ナリ

六月十九日 水曜 夕雨

午前十時生虫社
社長内談より下リ 支子宿リ付カニナリ 様
々ほきき
支子宿リ付カニナリ 様
代生虫の如き支便 金村方へ支招ス
午は五時退去

六月二十二日 土曜

半曇

十一時也社

井林寺方丈、朝寺うま所様、

三王又

六月二十三日 日曜 午前晴夕雨

十一時三三保玉寺、水工連部会列

席、乃々向島寺り盛合たり

金堂上ノ久ハ一二階、世勝十銀行、

金堂末、新寺一階、牛頭寺、八面寺

一層、新寺末二層上あり

檀牛(金堂)殿二層、金堂 聖所前中

、金堂、前、十時帰宅

六月二十五日 月曜

晴

十時也社

漆工末店中川、檀牛、

中元檀牛保長 本日網一取り、終止

高島庄在松本夜郎 本社、行初奉、肉

し合々、檀牛、檀取、東山寺土木保長

代理、住長、又り

六月二十五日 火曜

雨

朝牧寺末に、檀牛、東山寺、山水幅、儲

七
世口申元、牛於う変り

雲時、申元、自宅、帰り、七時又耶公使、

招行、子合、檀牛、主人側、檀牛、檀牛、

檀牛、檀牛、檀牛、檀牛、檀牛、檀牛、

江村、江村、武田、大石、幸田、奥村、等
十一軒 掃老

二月二十六日 水曜日 雨

此朝八時半、江村、武田氏共、銀錢如
視察、為大坂、韓セラルニセリ、武東迄タリ

此日快風、三基、西谷田人視察トシ、上河
ニ出ル

午前中東幸、テ、江村、今、健、ハ、ハ、友那
銭、針、を、我、用、ニ、視、察、致、者、タリ

テ、ハ、一時、三、リ、針、業、研、究、知、テ、童、授、氏
ト、共、行、リ、上、村、ハ、江、西、武、田、合、道、不、四、時、十、分
第、社、五、軒、退、去

美、分、三、基、コ、ロ、チ、テ、テ、テ、外、建、派、テ、大、年、所
ヲ、會、ス、ル、ニ、不、可、名、ヲ、我、ル、タリ

十一軒、新、原、合、テ、大、地、立、派、アリ、江、頭、ノ、要、臣
ニ、タリ

六月二十七日 木曜日 晴な曇

十時半迄社

此日コノト般下井上後都台沿、井

上は一時ヨリ毒々淑下ウツし何似ス

第金春井、乃々支那公使館、金

東亜、配る金要取者、金店、東亜

と会社、込

六月二十八日 金曜 曇

十時半迄社

上山田、鈴田電力運送、要ス、設備要

五万七千金、因、井上、井上、支

二、三、四、五、六、七、八、九、十、

五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、

、廿、廿一、廿二、廿三、廿四、廿五、廿六、廿七、廿八、廿九、三十、

、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、

六月二十九日 土曜日

晴

早朝五時より散歩、如し、十時半出社

二時より二室役所前へ、田人、村主等、

針山甚だ、在報年、名、を、并、合、ら、ず、

田名、氏、名、砂、玉、堀、本、期、起、業、者、主、出、

田中、九、中、樽、文、店、長、上、京、兩、合、

一、下、実、地、女、分、利、を、度、一、年、新、受、主、

界、合、二、一、年、一、合、仁、成、三、六、

五、時、限、出、

此、日、三、三、十、股、部、一、部、中、一、又、神、博、士、執、刀、

再、山、博、士、三、合、

六月三十日 日曜日

晴天

九時起床、田原、本、以、本、所、此、日、午、前、至、

温、八、十、三、度、

午後二時、神、病院、見、井、美、介、一、而、合、檀、

親、良、母、六、十、年、リ、端、途、氷、川、一、正、輔、

定、三、時、

此、分、便、他、天、有、本、所、小、林、在、位、一、揮、意、也、

候、此、不、

青島五時辰社

此日度年會書陳為祥八柱亭書於

度年之米曰糴，錢債使，曰糶。

在件夜分抄本并久保一書而習之

高村亦登觀甚喜只欠一

七月三日 水曜

病

皇朝元不致後漢明帝

十世研書社

鈴木利長 横尾節子 上京也社

上巻并中巻千クスター紙拾一丁新設費

八百七拾壹番一バリームニ場倉庫計米

四十日而用，能許多麥，而飲田登成，田

18/2

不可在江上亡命也

已上レハ、カニ堂主或收廢店待許事務必和田

三ノ宮飛田 徳治 権太 斎一 子 重松

西華大學

七月四日 木曜

晴

川邊より黄頭燈臺へ文

十時半本社

午後三時半三ツ石川石代氏へ花巻氏へ概

念行永社等へ列々五時帰宅

七月五日 金曜

乙酉

(曇り元夜と見ゆ)

十時半本社

各席同司事員金送中、仙然、高、大、山、氏

へ向ふ

午後三時半門野三幸九郎氏度島郡下水

雲を炊き取下手、自來湧水、其手所へ

及ヒタル者返送し、書留来令様、地位、二年

名言失領、臨令、失方、名言ト令様、作

む、云ツリキ、云ツリ也

美咲塚、成生、中、大、三、木、氏、上、三、品、等、多、く、

本年二月迄、後、元、様、智、カ、ス、言、文、本、上、し

七月六日 土曜

晴

十時半出社

午後十二時五分、汽車にて東京へ全道

箱根赴き、三ヶ所、津着、自備車にて

下り、行り、着、富士屋休憩、後、雨

人散来、浴場、温泉公園周囲、賣地、此

視し、書内者、小林政吉、対し、口、二十(時、五分)

六百四十坪、余、買、事、止り、七、八時、退、キ

邦、宿、夕飯、食、量、凡、百、五、十、人、過、半、盛

庭、日本、人、二、三、人、入、己、十二時、就、床

七月七日 日曜 晴

立、休、取、床、朝飯、後、食、量、及、本、宿、午

附近、散歩、十二時半、午飯、食、量、及、腹

痛、三時半、自備車、下、山、五時、十分、

汽車、七時、過、東京、宿、有

二月八日 月曜

晴

十竹半志社大坂本社を自來本訪

中川三樹郎部長費金を貸付、認

得之り、田原武蔵

東京電力局を訪問

午後、

編島村を、針区を買得、意を事、能

田原武蔵

立半退去

大所定、坂を、田原武蔵

七月九日 火曜

晴

十竹半志社本社大坂本社を自來本訪

陸田雅、地、愛、買、取、付、田、印、大、記、年

伝、代、及、九、千、六、百、余、田、小、切、年、ト、共、書、田

田、明、二、小、田、原、電、力、株、式、会、社、印、改、

内、山、之、城、武、本、訪

大、所、様、中、島、子、田、招、持、取、付、ト、リ、新

田、部、

社、光、今、名、持、取、付、

大、所、定、坂、を、田、原、武、蔵、武、蔵、武、蔵、

武、蔵、武、蔵、武、蔵、武、蔵、武、蔵、武、蔵、

武、蔵、武、蔵、武、蔵、

七月十日水曜

晴

凡そ、何處より、ス、十時、半、リ、御、幸、ニ、至、リ、
今朝、社長、御、席、中、千、代、リ、以、来、ノ、中、地、女、
買、入、リ、ハ、必、ズ、大、名、三、本、女、三、リ、ハ、以、来、
千、代、五、時、退、去

七月十日 木曜

雨

九時半、去社

社長、全、体、ハ、一、重、役、報、告、会

五時退去

小田、桑、井、氏、全、体、リ、支、持、金、大、名、記、送、付、し
来、ル、セ、リ、御、席、中、ハ、一、重、役、之、以、来、
以、来、

以、来、

以、来、

七月十二日 金曜

晴 後雨

十竹亭主社

一時三十一 報告例會

後合用者仕状、久保針葉会社、送

宮師下、山林買収、由、在長、退可

又、多

本日午後、雨、暴風、来、暴熱

高島屋、改修、建、宸、視、宿、不
成、服、者、多、す

七月十三日 土曜

晴 後雨

昨夜、烈風、吹、キ、タ、モ、サ、レ、タ、事、ナ、リ、天
候、而、後、ヤ、リ、変、シ、由、西、地、方、一、部、暴、風、雨、為、タ
茂、事、要、信、不、通、ト、多、ク、来、信、甚、テ、多、ク

十竹亭主社 新田、針、山、買、収、事、取、扱、マ
テ、後、三、時、退、去、古、京、生、野、操、田、成、修、則、利
金、金、也、リ、三、十、二、万、二、千、円、(新、聞)

七月十四日 日曜

晴

朝、坪、坂、確、夫、氏、東、平、川、被、タ、ル、而、三、テ、以、次
本、川、係、中、植、田、建、知、氏、上、京、来、リ、東、亜
セ、ト、辭、職、事、付、ウ、者、七、内、分、メ、多、ク
仕、事、不、致、ラ、道、々、中、飯、ヲ、食、シ、合、成、作

午後三時、夫、母、子、三、人、一、同、高、一、所、ニ、其、方、を
テ、其、二、時、終、了

七月十六日 水曜日 晴

十五

一、張日一、定校、倒合、二、廿、

王世榮

七月十六日 木曜日 晴

九野羊書社

社長會議之第三期報告會

王 静 子 书

五時辰

七月十九日 金曜日 晴

著先志、元子母事に梅雨、頑、如く苦難
 堪へ、性、去初前春、田信亮、或登先志、志氏事、
 宮内下、山林買収、成し、西村（伴分者）、
 得、乃、不、後判、零錢、予、評、決、又、先、以、十五
 圓、正、一、改、訂、同、と、後判、也、し、元、は、去

社長ヨリ王ニサシムベキ事即創用學校ニ付
ニ付意砂ニ打合ヤル儀歟アリ社長ハ依擬
人ニ法制ヲ重敷鑒（成書）根本正法
ニ成ナリ予ハ信義、之アリテ、明日今
成ヨリ確ニ合、矣

一時この会校の主会を新主人吉原
小田原電氣公社より譲渡に二十、元如
中元は寺原花子より、大元は寺原花子より
又

七月二十二日 月曜日

晴

十時羊古社

午前午後往來、^{如部井、吉業部}

都方と因る敷書、梅、今時之に成

・身二、皮、白分、向う如、リに成、る

又、金、上、夏、中、ス、幸、ト、ス、都、余、に、成

・七、一、時、一、成

六五

七月二十三日 火曜日

晴

朝九時に、氏來、方、己、見、う、交、禮、不、此

・一、社、之、に、甘、う、私、見、う、社、長、更、年、ス

午前午後、に、又、羽、島、兩、氏、^新、金、見、時、先

後、來、う、満、し、社、長、金、も、う、來、メ、之、に、に

成、校、様、金、成、余、母、子、で、謝、ス

午後六時、前、田、秀、三、成、校、様、披、下、に、不、成

水、父、社、長、^薩、大、島、深、澤、井、中、小、

全、年、都、余、金、井、之、成、り、十、時、羊、都、也

常、田、本、亦、郎、成、金、京、澤、澤、三、子、り、

尚、古、内、と、因、族、牛、十、

七月二十四日 水曜日 晴

朝市交中長中島和三代、紹介以て
都大觀社社（辰徹）（天種）氏事務會
入、四国大觀掃墓（辰）祓宇込、之
考慮大分なる迄事

千代前桐島氏ト、井橋、口氏、件
社長、申渡不、知下、社長使諾事、新
々、夫、三氏洋行、事ト、

香川北登、昨日より、入、鐘、鈴、砂、金、受
け、送、中、又、春、之、不、氏、名、好、常、来、配
る、金、之、受、入、五、時、退、去

夜、令、其、介、事、仍、用、該、時、之、妙、し、之、曉

七月二十五日 木曜日 晴

十時前、社

社、在、立、例、會

兵庫、掌、錢、新、林、暮、期、日、受、受、
時、係、金、屋、然、り、之、之、三、バ、八、月、三、十、日、止、
止、之、事、ト、

新、氏、白、登、氏、昨、日、停、朝、本、日、而、令、

五、時、退、去

夜、令、井、上、隆、上、り、夏、又、今、人、日、下、部、停、儀、如
後、之、方、針、一、肉、之、相、接、ア、リ、必、令、ト、井、上、セ、シ
之、趣、之、方、針、ト

七月二十二日 金曜 晴

十時半七社

サハ何三人今朝小穴丹ヨリ日節亭午後

ノ会談ト以テ七ニル 穀石水犯針見奉

ヲ三エホス

午後三時ヨリ今井ノ会合、以テ席ニ十時

半席迄

七月二十七日 土曜日 晴

九時半七社^{昨朝}都大観社能次徹(天次)

来訪不遜・奉動アリ面責迄ニ至ス

私立日本中世校横田世堂氏奉社合中世ナ
其奉金トニ一五松岡安井ス

工俣州会主幸山本成之氏久石川後幸
正使後春松成ヨリ自分冬成ヲ以テ百円
全州会ニ交納スルニ付、投付、而来社在
ハ金ナ在基半度取、之金全交還納シ奉リ
スルモ自分ノ之ヲ支分ルヲ為メ其弊トスル
ナリ

今朝六時三十分冬余所ニ物ノ希国古立ヲ
東三石停車處、之ハ今久ノ保巻、為反米ス
ルモノ春子丸格筆ノナリ

都立金次日本高幸白御牛部、主ス

七月三十日 火曜 無事

明治天皇陛下不仕日在元 夜分過ぎ印
ト云頭 西ノ星ニ升リタウツ
清井政太郎氏来訪。

七月三十一日 水曜 晴

十時半古社

穀石水鉛鉛十二万五千圓ニテ年収役頭

始 常務ニ選任數年々々

高砂左衛門氏ニ東京海防報社社長要部

トスル報者々々

ナリト云ルがち而テ於七年前々々 鈴も庄

ニ於テ

ニ共テ必岡山古松子ヲ東京ニ寄附地并

ニ直前ニ戻スル者々々

八月一日 木曜日 晴

九時半迄社此日始メテ自働車ヲ使用ス

社長室例会

五時退社 衣分駄取来ん

八月二日 金曜日 晴

十時半迄社此朝止折柳迄式来り

衣分主人室例会

四時半迄式上京土井、首地面買収ノ方

針ヲ来ス

夜分駄取三ツ近為、式上京中、井上沢

田西式ヲ駄取ス 駄取又来ん

衣分駄取車志願ノ大城啓生、大日本工業会

名銀照出約金五円同又来ん

八月三日 土曜日

晴

土井半七社

他田石三氏宛へ小林敬吉氏へ

東投何二〇〇〇〇〇

五時前迄也

八月四日 日曜

曇後晴

朝十一時ヨリ在田・豊川両郡へ馬牛
吳井・石三氏宛へ行リ赤田氏不在也
川井・衛次快きよりト云フ

午後二時ヨリ在田・全道井上侯府邸へ馬
中吳井・石三氏宛へ田石三氏不在也
石三氏宛へ云フ

八月五日 月曜 晴

十時半出社

九ノ内^内部便白大股周幸留々氏来市

五時退去

キリコジに新株五十株ヲ二割折込タニス

銀行九山美生キ許々株券記入取手シ

致々異レニ云

八月六日 火曜 雨

十時半出社

五時退去

八月七日 水曜 雨

十時半出社 古物前止村柳造氏透視

金山件、舟来訪見本釘石ヲ支取、株

分還長ク交ス

社長共六兩日に社生、夕六時退社

五時退去

八月十日 土曜日

晴

十時 半生社

五時 退社 南部陳吉氏来社

夜分 桑田芳太郎氏 本宿 烏野ヲ宿ス

八月十一日 日曜日

晴

終日 在宅

正午 井上喜作氏ヲ見ユ

八月十一日 月曜日

晴

十時 半生社

九時 午後三時三十分 出征軍司令部 東區 歸

出 桑田 佐比 中川 月見 氏等

午後五時 退社

八月十三日 火曜日

晴

十時 半生社

兵 龍 村 探 車 込 用 成 到 未 二 城 立 探 利 也

車 込 期限 八月二十日

近 探 金 三 探 舟

計 同 五 十 支

才 二 四 折 込 九月十五日

松 寺 田 五 松 夫

五 松 所 者 滿 使 用 人 付 白 米 芥 松 氏 工 後 持
三 辰 リ 一 人 要 合 刻 合 以 下 招 下 幸 決 不

内 山 氏 氏 来 社

三 吉 智 氏 工 場 七 針 普 弟 全 社 全 様 補 助 ヲ 受

幸 十 福 因 不

八月十四日 水曜

曇

午前十一時出社

昨夜神戶^{大森}某^他社より米侵案騰^上来^レ細

民位^上也^ニ米商^ヲ被^レ衣^ニ神^入テ、特^ニ鈴

木^ヲ在^テ焼^キ神^ノ計^ハ社^ニ亦^類焼^キ

厄^ニ過^テ昨^日朝^方三^時東^京府^ニ田^代牧

取^リ為^ス十^万円^ヲ寄^附スル^ニ大^阪、在^田

住^民、久^保、赤^松、月^立、附^ノ付^シ。在^下リ七^社

野^上、社^長、対^シ要^断ヲ^ウナ^ガス

飛^利、皇^室皇^子、田^代牧^取、ハ^ハ趣^キテ^ハ以^テ

金^三百^万円^下附^ヤエ

五^時退^社

八月十五日 木曜日

晴

十時出社

社長^ハ趣^キテ^ハ作^シ以^テ始^メ、七^頭大^臣

不在^ニ付^テ小^橋次^官、而^後し皇^室皇^子、親^臨

ハ^ハ趣^キテ^ハ奉^戴シ、金^百万^円、西^田金^六

日^リ、寄^附、年^已十^十、神^社直^ニ、事^前以^テ

テ其^手振^リナ^ス

三^井モ亦^之、敬^ニ百^万円^ヲ寄^附ス

昨夜^市内^暴民^各如^シ、即^チ礼^堂ヲ^傷キ

スル^ニ付^テ、今^明兩^日、大^キ整^戒ヲ^要ス

小^橋次^官云^フ

五^時半^退社

八月十六日 金曜

晴

十時 牛志社

牛志支社倒会

商書会以知、之、米價騰貴、故、肉、

催、之、り、自、今、三、午、四、名、附、手、上、七、

叱、衣、群、集、日、以、若、上、野、津、草、十、七、

集、り、礼、居、者、之、餘、者、七、軍、隊、也、而、

三、り、大、事、と、至、り、カ、リ、キ、

五、所、退、出、

八月十七日 土曜

晴

十時 牛志社

商書会以知、之、米價騰貴、故、肉、

こ、見、う、交、換、不、良、商書会以知、長、

請、之、り、北、代、理、ト、之、手、前、土、所、会、知、と、頭、

会、ス、者、

赤、川、政、吉、兩、男、^(平部)藤、山、(雲、雲)、商書会以、

父、正、副、頭、取、同、休、度、女、及、日、分、

紅、漆、赤、川、氏、男、之、理、大、山、に、加、り、注、

意、及、之、無、誤、主、ト、之、手、上、セ、リ、

一、本、日、祭、布、セ、ラ、シ、タ、後、制、限、収、メ、決、行、ス、

・之、り、其、手、段、ヲ、ア、ヤ、ニ、キ、ル、中、之、方、大、事、ヲ、

リ、レ、テ、之、リ、若、代、理、ヲ、リ、ハ、忘、ル、其、所、給、

・并、ハ、所、以、并、其、大、主、意、ヲ、私、ハ、タ、主、

一、外、國、米、之、輸入、因、シ、ミ、コ、ウ、内、需、ト、シ、テ、

文、庫、ヲ、構、セ、シ、タ、事、ト、

千役二冊并リテ三ノ社長、敬生云

吉阳金山顶缺不接，界下多八石。

一、鹽米各六錢

註長明日三ノ角振、其ノ、廿日有休

庚子秋吳昌碩書

五時退去

北日島村金頭名史、取作後、隱事

一、牛、猪、鸡、鸭

夜分至田葉大平成三定州府太公

來訪夜半子丑

六月十八日 日曜、晴

朝九廿半連升欄合文書記

金瓶梅本卷三併名一處開讀云

序考述二卷州志典故卷三

六月十九日 月暄晴

上海书店出版社元稹抄本

万月、州、三、千、日、町、丹、城、土、福、所、

十二支歌可證人

以初生地安玩，篆部下，余收古域。

二、 $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$

丹青照

市內，陸鎮，以夜三鎮靜，靜也。

皇清戊午年投校，為本社第三老夏刊

美博上太
金電七拾五

八月二十日 火曜 晴

朝九時半より谷氏夫妻相携て十時社
に城へ及坂を下りて運動し、田舎
田舎長村より、た後又リサに田舎指図ス
五時半退社

夕方谷田氏ノ宅へ三宅川氏ヲ招キ百三
十年前ノウサスキ一ヲ鑑賞ス

八月二十一日 水曜 晴

十時半退社 五時半退社

夢多美介 金先本訪 箱根別荘
設斗薙ヲ成ス
石三宅子、ウサスキ、一ヲ執テ松木百三ノ氏ニ鑑

八月二十二日 木曜 晴

十時半退社 五時半退社 (植取ノ件ハ
坂本志魚雄氏ニ世布叙倉介四丁目十二番訪

八月二十三日 金曜 晴

十時半退社 五時半退社 此日妻木氏樺太
ヨリ呼リ名仙山大同ノ戦ヲ来シ
五時半退社 松木氏ノ鑑、カ、名退会、同年
屋ノ略々今所ノ主人ノ外、三宅川、谷田、
妻木氏自方

八月二十四日 土曜 晴

十時半去社 朝は杉楠盛成来訪
釘石ヲ預リ之ヲ室松平托シ分拆ヲ依
頼ス

高島正綱来社

五時退社

八月二十五日 日曜 晴

終日外出ス正輔午前来訪閑談時ヲ
終シ四時頃帰ル

三時 日明治火災、西洋穀、付スル八月十八日

リ三万圓、保険より更改ス

八月二十六日 月曜 晴

十時半去社 三島氏去社 三井氏休暇

重松氏モ亦明日ヨリ休暇ノ旨

五時退社

八月二十七日 火曜 晴

十時半去社

此日神ノ海上火災、日本永付スル八月廿日

ヨリ三万圓、三万圓、保険より更改ス

五時退社

此日は杉楠盛成来社

夜分室羅連正字ノ事、付、塞山(安人)五生

八月三十日 金曜

施凡雨

午前九時^半 美介^子己ア子ニテ正午去矣、
午中央傳筆書、見送^ル毒義、淑子正夜
ハ^四叙^四條次^ハ、三輪^トトト 横按^ハ近見^ハ以^テ

九時^半 四十名^ハ出社^ス此日^ハ坂津^ハ地方^ハ暴風^ハ狂
烈^ニ若^シテ市内^ニモ^モ施^ル雨^リ
大^ニ多^ク故^ニ幸^ニ用^ハ銭道^ヲ輕^ク使^ハ銭道^ニ、重^ク受^ケ
ノ^リ不^レ銭道^院ヨリ、年^域、^ハ昨^ハ、東^ノ福^寺成^リ
フ^ニテ其^ノ勤^メ様^ハ及^テ之^ヲサ^クフ^ニシ^テ幸^トス

八月三十一日 土曜

晴

天^長乃^ハ、午^ニ休^ム暇^ヲ
今朝^ハ自^ラ傷^ム事^ハ逢^ハ轉^ル牛^ノ原^ハ又^ハ休^ム暇^ヲ元^ハ
フ^ニ去^リ

九月一日 日曜

晴

今朝^ハ相^知家^院不^レ穩^ニ、通^知、^ハ極^ニ、船^田
奥^ノ昔^ノ課^長ヲ^ハ九^ノ少^ノ去^リ張^ル、事^トシ^テ今^ハ成^リ本^ハ
迄^ニ、^ハ從^テ、^ハ女^ノ舍^ノ、^ハ事^ト成^リ、^ハ昨夜^ハ十^ノ時^ノ、^ハ読^ム事^ヲ
下^ル

九時^半 半^ノ井^ノ上^ノ外^ノ祖^ノ父^ノ、^ハ今^ハ日^ハ、^ハ自^ラ亦^ハ由^リ淑^子芽^ノ
ト^ハ長^ノ同^ノ幸^ト、^ハ甚^ニ差^ニ、^ハ毒^ノ久^ノ一^ノ幸^ト、^ハ内^ノ田^ノ山^ノ行^ニ
自^ラ分^ルハ^ハ幸^ト、^ハ節^ノ迄^ニ又^ハ一^ノ自^ラ信^ニ、^ハ人^ノ
夜^ハ分^ノ幸^ト、^ハ今^ハ道^ノ散^ル安^ニ、^ハ兼^ニ、^ハ明^ノ列^ノ云^ノ幸^ト、
燭^ノ外^ノ一^ノ輕^ク、^ハ名^ノ田^ノ、^ハ牛^ノ成^リ、^ハス
三^ノ好^ノ主^ノ道^ノ成^リ本^ハ、^ハ市^ノ門^ノ前^ノ、^ハ互^ニ、^ハ防^ニ、^ハ上^ノ停^ル

九月四日 水曜日

晴

十時半去社

相和、鎮静、掃しとモ芳、音、尚至夕人

玩七廿八モアリ

五時退去

九月五日 木曜日

晴

九時半去社

社長会改定、創会社長不在中、重要

事項、件、報告ス、知アリ

五時退去

九月六日 金曜日

晴

十時半去社

本社偏使田口

自働半運、軽牛、機、井

北次郎ヲ部介ス

午後一時ヨリ例会、英所主人、出席

五時退去

九月七日 土曜日

晴

十時半去社

は村楠造氏、銅針見本、携帶、本社重

松氏、金銅、二ハ、セト、以上、鑑定ス

五時退去

北日正午社長、主、エ、午、ち、増、額、文、庫、後、社、元

料、給、與、在、リ、私、見、陳、述、ス、知、アリ

運、知、干、櫻、井、本、完、目、下、此、時、佳、者、ト、折、合

セ、明日、午、前、試、會、主、手、ト、決、ス

九月八日 日曜

晴

櫻井小女郎来云

午後一時ヨリ島村金次郎氏ヲ大井ノ病院

奥井新所ニ送リ去リ五時迄

宅

九月九日 月曜 雨

十時半去 山崎島次氏ヨリハ朝方果
ル土曜日、電報ヨリハ詳細ナリ 伏見氏

昨日停、名士、我々其處知リ化ス

五時迄去 此夕三谷氏九少而去歟云

此日村下氏常利、金百本ヲ去リ

入口宗五氏土京

九月十日 日曜

晴

十時半去 山崎

村新所ニ送リ去リ島村金次郎氏、後ス

谷庄坂、向テ坂内外保安ノ聞ニ注意ス

去リテ去ス

五時半迄去

九月十一日 水曜

晴

十時申示うきて金次一井、萬料五、
主交り十一時去社

北朝牧青頭齊美人櫻梓、園市田
入北(而五松八、三十五、由北)、合播参
現金支取

輝永池鑑代(三宮)六四九、以用交り、
主交り

三原針山三十三万四千七百五

五時退去

昨夜池田部と野矢 本訪

九月十二日 木曜

晴

九時半定りきて金次一井、主交り十時
去社

社長会、父室創会

五時退去

九月十三日 金曜

曇

十時五十分去社、金次一井、主交り

兵庫新株(一冊)は十二両五、父七拾五株
、社不、分、田銀行、支取

母、預金五万六千七百両、内三、千、百、両、
川、下

久原舒世株五面、松、以、元、入、方、井、新株
三百株、父、分、方、銀行部、九、山、英、店、五、依
頼

時辰丑、日下部在榮保茂部京

九月十四日 上晴 飛後三書

上時平古社 寿家ヲ平州、重ハ之冊有、
送金六

在清次尔氏本房、葡萄文并蒙古
二月上京出版社

丑時辰去

九月十五日 日曜 和俊晴

臥衣未塗兩塗凡外之暑風雨之入五臟
蓋痛一為竹日引邪

于前木村林原户代德合是田友松本通

九月廿五日 月曜 晴

十部五部金次一，廿三家七社

病者年，生以共別榮秋矣

石田八郎氏傳藏 永享二年九月廿五日
金午同

五時子正

九月十七日 火曜

九時五部一冊之書、十冊前名社

北田平次兵三郎奉田鎮作武長日允兒高郭

旧作立有番構山品字所成之國之中越書

重刊校師一版又

二時九分 外宣發令 七部

九月十八日 水曜

雨

九時半一、井、三、久、去社

古公山炭坑長河村、宝武上京

臨敏俊、幸、以、理工科、十夜、平、幸、五、の

分、銀、時、計、共、六、相、知、田、村、林、井、子

校、乃、中、成、本、人

社長、幸、子、久、夜、木、村、林、次、の、氏、り、久、夜、の、格

等、ト、誰、ヲ、十、六、社長、の、微、致、的、其、取、願、ヲ

十、廿、上、六、が、能、し

九、時、迄、去

九月十九日 木曜

晴

九時半、井、三、久、十、時、半、去、社

社長、幸、子、久、夜、木、村、林、次、の、氏、り、久、夜、の、格

江、口、社長、の、意、向、ヲ、誰、ク、江、口、快、諾、ス、其

趣、ヲ、社長、に、報、告、ス

九月廿日

金曜

九月廿一日

土曜

九月廿二日

日曜

九月廿三日

月曜

雨

九時半、井、三、久、去、社

女、夕、井、三、久、夜、木、村、林、次、の、氏、り、久、夜、の、格

始、見、ま、終、内、由、山、一、急、リ、今、晚、淑、子、市、前、上

近、原、隆、一、見、合、井、三、久、去、社、今、瑞、一、急、リ、

瑞、一、急、リ、

九月廿四日

火曜

九月廿五日

水曜

九月廿六日 木曜

曇天

此朝十時井上後新古祭、井上常共中
來停車場、吳、夕七時祭、汽車、九
時、如茶余、車中雨降

九月廿七日 金曜

雨

寺前九時三十分下神事、西常盤寺、下
休、終、雨甚、外七時、九時三十分祭、
汽車、神子驛、西下

九月廿八日 土曜

曇

朝十時前下、内、清、及、后、祭、井、後山、手奉
式、右、迎、妻、手奉式、共、小、花、袋、祭、
甚、根、直、院、新、入、松、原、井、相、知、井、奈、雨
代、登、壇、依、賴、直、甚、根、基、港、令
社、重、役、令、略、計、談、十二時、三、在、四、時、半

主、夫、コリ、天、庭、之、祭、り、松、原、式、令、合、相
班、二、博、夕、一、方、亭、人、手、奉、式、是、
夕、食、中、相、知、副、長、長、谷、國、政、部、根、電、
来、本、
十二時、就、居、雨、降、

九月廿九日 日曜

曇

朝、相、知、局、會、内、長、谷、副、長、詣、
十二時、松、原、手奉、令、吉、郎、驛、
出、雨、久、保、田、長、谷、令、手奉、手、收、
四、長、谷、手奉、手、收、令、手奉、手、
法、花、時、
長、谷、驛、
長、谷、及、吉、郎、高、島、坂、長、
長、谷、及、吉、郎、高、島、坂、長、
長、谷、及、吉、郎、高、島、坂、長、

九月三十日 月曜

CONTENT

予前患此病、行中瀧田安長江は利長、
 西合二、江崎精八郎中、庄より金氏等リテ
 盡一、松平辰平、成連名ニテ招待シ、夏ノ末也
 断ハリ、壬午年也

廿月一日 火曜

晴

銀一石推^ニ上^ニ成^ト其^ノ高^ハ島^ノ内^ニり
 ツニ^テ覆^ス果^シ端^ノ島^ノ内^ニり中^ノ段^ノ後
 中^ノ島^ノ上^ニ在^リ端^ノニ^テ高^ハ島^ノ所^ノ頼^リ視^ス
 今夜王^ハ任^シ令^ト合^シ食^ス十^ノ時^ノ就^シ床^ニ

一月二日 水曜

音

朝一乃北テ高崎ニリ歸州金次縣(禰)
島田石平、乃阿ニ正午迄濱田迄往
所長、伴ハ自高崎ニテ其共、稔養長如
テ稔養ニ歸馬五時弓宿屋、石平亦待
ノ宿、曉ニ金市以田、以出、并村、其宿、并
井、適成以田、并村其宿、一校亦屋、次田
ノ宿、列ノ十一時歸宅

十月三日 不陸

21.4.17

刊十一時過長安出卷折生二時抵豐瑞如
數，連午，會合下，因令行大吉，投宿不
外，公事石房命造收知發并支店員，於干
會合良天

十月四日 金曜 曇夜雨

午前中橋川上山田坑長、市島高城坑長、村上
銘田坑長、就き各別：坑状ヲ聴取ル午餐後
役三人共席以（幸存以和降）松隈櫻リ残
リ七時三十分、夜半ニ下、雨ヲ止登々

十月五日 木曜 晴

以下白紙省略

